



東京都人権プラザの概要 及び 令和6年度管理運営状況

【資料2】

1 設置根拠

東京都人権プラザ条例（平成13年条例第103号）

2 設置の目的等

人権尊重の理念を普及させることにより、人権意識の高揚及び人権問題の解決を図り、もって都民一人一人の人権が尊重される社会の実現に寄与する「人権啓発の拠点」として、都が平成14年1月に設置

3 施設の概要

- (1) 所在地 東京都港区芝二丁目5番6号 芝256スクエアビル1・2階
- (2) 面積 1階 約768㎡ 2階 約794㎡
- (3) 施設 1階 展示室、セミナールーム、企画展示室、ロビーギャラリー
2階 図書資料室、相談室、事務室

4 指定管理の実施

- (1) 指定管理者 公益財団法人東京都人権啓発センター
- (2) 指定期間 平成30年4月1日～令和10年3月31日（10年間）
- (3) 業務内容 ①管理、運営 ②プラザの建物維持管理
- (4) 委託経費 178,245千円（令和6年度）

5 令和6年度の主な管理状況

- (1) 施設・設備の保守点検 施設巡回、目視による点検、展示関連機器等の更新
- (2) 各種法令等の遵守 外部講師による研修実施、財務等規程の見直し

6 令和6年度の主な運営状況

- (1) 年間来館者数

来館者合計	10,235人
・展示室入館者数	5,916人
・セミナールーム利用者数	2,678人
・図書資料室利用者数	1,641人
- (2) 展示事業

常設展示及び特別展示の運営

特別展示：「セサミストリートの仲間たちと学ぼう！子どもの権利」

クローズアップ人権コーナーの更新

「災害と人権：誰もがつながる社会をめざして」（3/17～一年程度(予定)）

企画展

「こどもの権利のために —コルチャック先生とこどもたち」（2/29～7/31）

「心と体を傷つけられて亡くなった天国の子供たちのメッセージ展」（8/26～9/23）
- (3) 図書資料等の閲覧・貸出

図書資料（蔵書数 17,981冊（6年度末））	貸出冊数	1,030冊
視聴覚教材（DVD等 980本（6年度末））	貸出本数	69本

- (4) 図書資料室附帯事業（全2回）
 - 第1回 「みんなで絵本を楽しもう！～インクルーシブな絵本の共有について～おはなし会実践編」（11/23）
 - 第2回 「図書資料室×人権情報誌「TOKYO人権」—修復的司法という取組—映画『対峙』上映会」（2/15）

- (5) 人権問題都民講座（全4回）
 - 第1回 「アイヌ文化と多様性—もともと多様な「わたしたち」が考えるアイヌについてのお話」（6/26）
 - 第2回 「ジェンダーと多様性の視点から取り組む被災者支援」（1/25）
 - 第3回 「フェイク情報と人権～誰もが接することになる高度情報社会の中で～」（3/4）
 - 第4回 「「認知症」との新たな出会い—老いと演劇のワークショップ」（3/15）

- (6) 人権啓発指導者養成セミナー（全3回）
 - 第1回 「いじめ問題に関するトークセッション—いじめと向き合う大人のありかた～」（8/31）
 - 第2回 「中小企業向け「ビジネスと人権」実践編—社会保険労務士による相談型ワークショップ」（9/30）
 - 第3回 「企業が取り組む人権尊重—住まいの確保の事例から考える「誰も取り残さない」企業活動」（10/31）

- (7) 子供人権教室（全2回）
 - 第1回 「セサミストリートの仲間たちと一緒に知ろう！子どもの権利と多様性」（9/28）
 - 第2回 「大切な自分の守り方を知ろう「こどもセルフディフェンス講座」」（2/27）

- (8) 体験・交流型の新たな事業

人権ディフェンダーになるための4日間集中プログラム

＜ユース向け＞第1回 性の多様性（12/7～12/15）

第2回 文化の多様性（2/2～2/16）

人権ディフェンダーになるための2日間集中プログラム

＜ユース世代と関わる大人向け＞（10/13～10/14）

- (9) 人権学習会

団体見学・視察への対応 延べ89団体

- (10) 人権相談

相談件数合計	1,736件
・一般相談件数	1,463件
・法律相談件数	128件（夜間人権ホットライン12件を含む）
・インターネット法律相談件数	38件
・「インターネットにおける人権侵害」に関するSNS(LINE)相談	107件

※相談方法別件数

電話 1,362件、Eメール 112件、文書14件、面接141件、SNS(LINE)107件